

労働力不足：中国の新生代（新世代）農民工と職業教育学校

昨年 7 月の「少子化中国、技能工を育成」「職業訓練校、大卒・高卒扱いに」「労働力確保へ格差是正」というニュース（日経新聞 2021 年 7 月 26 日朝刊）をきっかけに、若い世代の農民工と職業訓練校のつながりを再認識しました。「再認識」というのは、2010 年に話題になった中国ホンダのストライキが、職業訓練校からの見習工を含む若い技能工（ほとんどが農民工）らが中心になった賃上げ・労組改革ストだったからです。その後「ストする中国」にも「ストされる総工会」にも紆余曲折がありましたが、職業訓練校のことはずっと忘れていました。毎年メーデーの前に模範労働者を表彰する大小さまざまな政府主催の式典で「大国工匠」と（この日だけは？）天まで持ち上げられるかの技能工ですが、今回の報道をきっかけに、職業訓練校に関するレポートに当たってみると、そうした報道とはやや異なる「職業訓練校の不都合な真実」の一端を知ることができました。研究会では農民工や職業訓練校に関するいくつかのレポートや報道などを紹介します。（稲垣 豊）



内容

- ・ 少子化中国、技能工を育成（日経 2021 年 7 月 26 日）
- ・ 農民工及其子女／農民工とその子どもたち（中國勞工通訊 2022 年 5 月 26 日）
- ・ 中國職校學生的困境／中国の職業学校生の苦境（來福、端傳媒 2021-10-11）
- ・ 40%：“毫不重要”的中职世界／40%の「全く重要でない」中等職業学校の世界（洪蔚琳、2021-10-21 10:40）
- ・ 【宣伝】共訳書『毛沢東思想論稿 裏切られた中国革命』（王凡西、1964 年）の出版（9 月中旬）

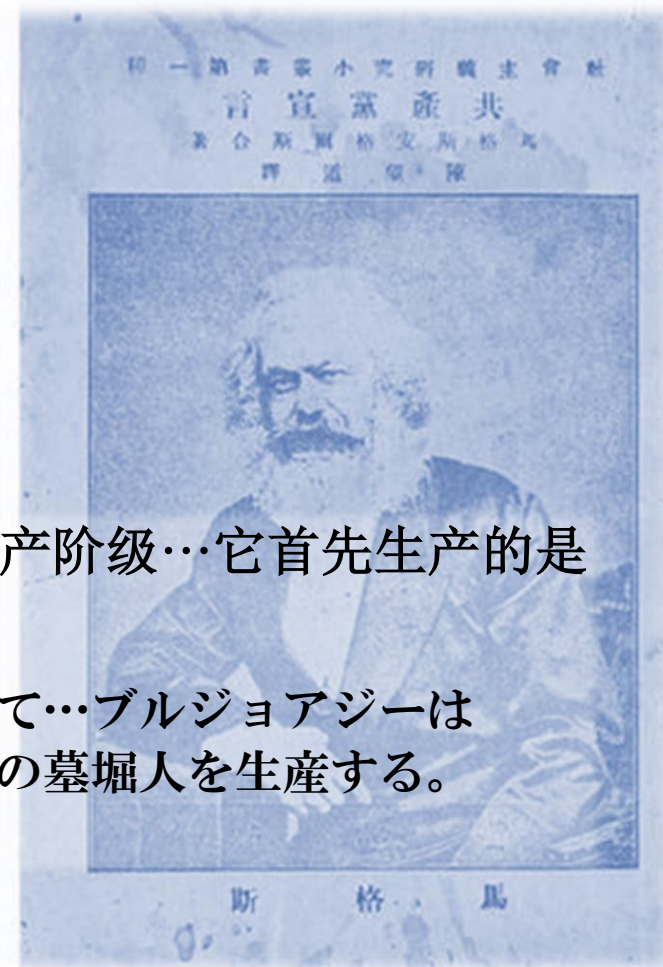
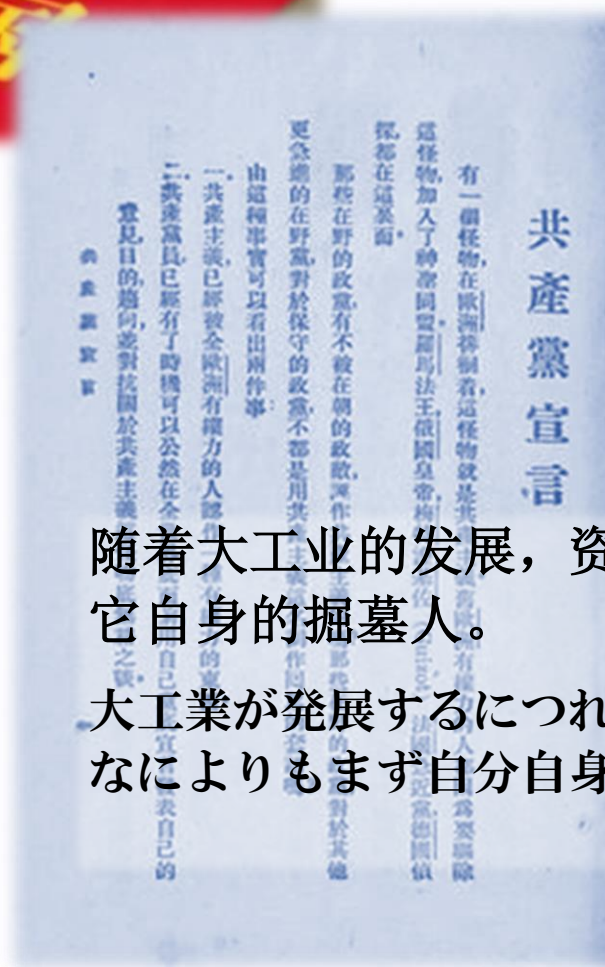
第一条 中华人民共和国是工人阶级领导的、以工农联盟为基础的人民民主专政的社会主义国家。

第一条 中華人民共和国は労働者階級が指導する、労働農同盟を基盤とする人民民主主義独裁の社会主義国家である。

「工人就是没有灵魂的机器。」
「労働者は魂のない機械みたいな感じかな」

随着大工业的发展，资产阶级…它首先生产的是它自身的掘墓人。

大工業が発展するにつれて…ブルジョアジーはなにによりもまず自分自身の墓掘人を生産する。



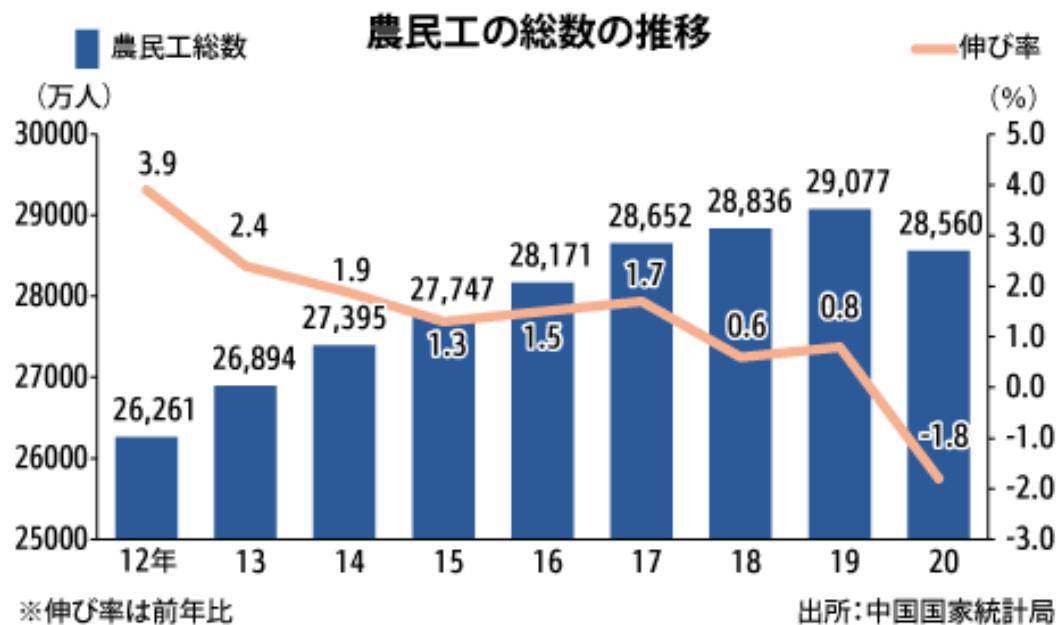


資本主義的生産様式の支配的な社会の富は「**巨大な商品集積**」としてあらわれ、個々の商品はこの富の基本形態としてあらわれる —— マルクス『資本論』



労働力は、われわれの今日の資本主義社会では商品であり、商品だという点ではほかのどの商品ともかわりはないが、しかし、まったく**特殊な商品**である。すなわち、それは、**価値を創造する力**である —— エンゲルス『賃労働と資本』序文





社会階層グラフ 1952-2015 年下のカテゴリーから

農民 9200 万人
農民工 2億 8000 万人
民間企業 1億 8000 万人
集団所有企業 400 万人
国有企業 2864 万人
資本家 5000 万人
幹部・準幹部 1億 7000 万人(幹部 4000 万人)

李毅モデル <http://www.m4.cn/opinion/2017-04/1325438.shtml>

Graph 8-1. Li Yi Model of the Chinese Social Stratification 1952-2011

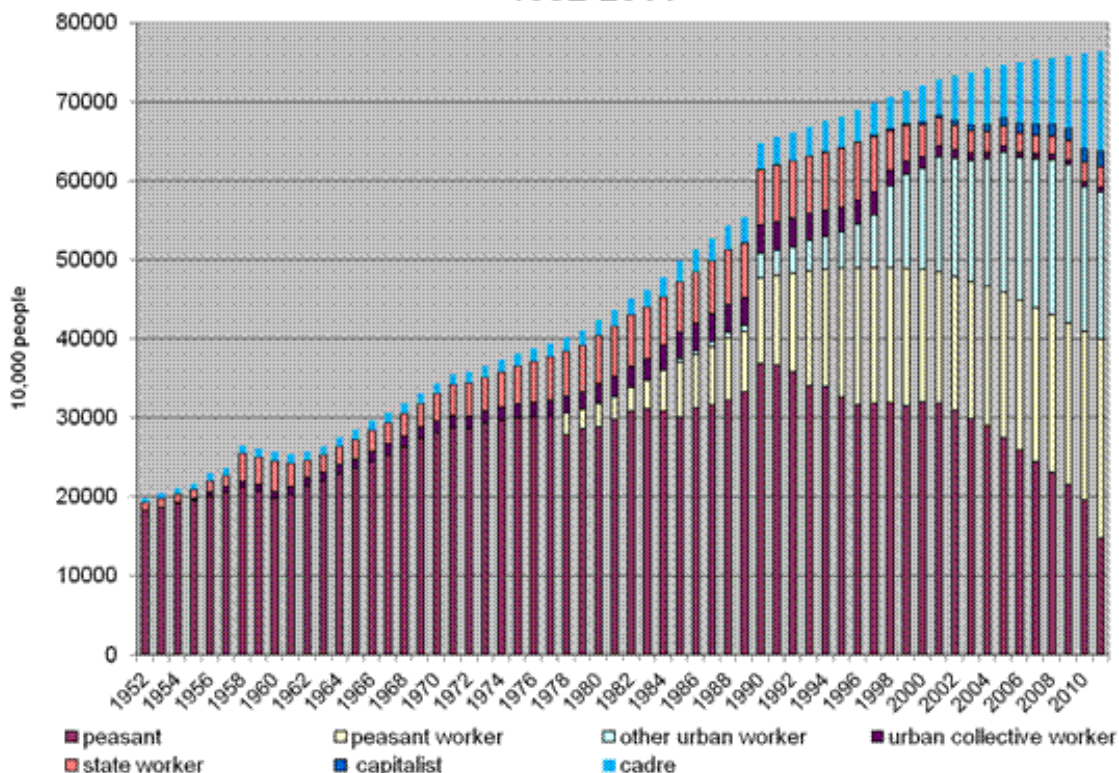
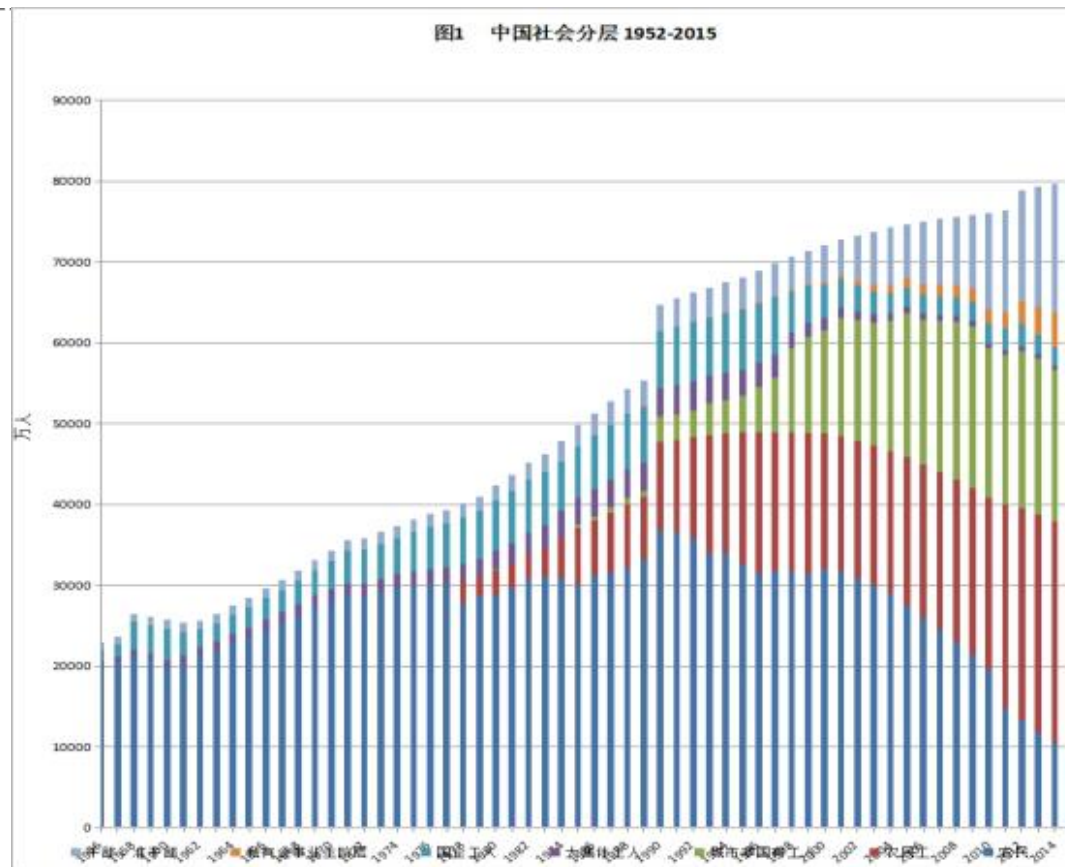


图1 中国社会分层 1952-2015





ホンダ労働者の訴え

「およそ 1800 名いる工場の労働者のうち、なんと **8 割もが技術学校に在籍中の実習生**なのです。かれらと会社がかわした実習契約によると、「労働法」は適用されず、**賃金も毎月 900 円で最低賃金を下回る水準**で、社会保険にも加入していませんでした。学校で募集があるとき、会社は食事と住居は保証すると約束しましたが、実際には一食分しか保証されず、宿舍の光熱費は賃金から天引きされ、手取りはわずか 700 元でした。実習生は一年ほどの実習を終えて卒業証書を取得したのちはじめて正社員になることができます。しかし正社員になったとしても手取りは 1000 元程度にしかないのです。」(2010 年 5 月 31 日)

- 多くが同じ職業教育校の卒業生や在校実習生。
- 「これまでの世代とはちがう」潜入記者のルポ

中国劳工通訊 农民工及其子女 (2022 年 5 月 26 日) レポート

(子どもの職業高校進学に関連する部分)

- 2014 年の農村教育行動計画の調査では、貧困地域の中等教育修了者の割合は低く、都市部の 90% に対し、高校への進学率は 37% 程度にとどまる。地方の貧困家庭の子どもたちにとって、一般的な中等専門学校（中専）や職業訓練校は教育を続けるためのほぼ唯一の選択肢であるが、これらの学校は将来のより良い雇用機会を保証するものではなく、基本的な職業技能訓練すら提供されていない。
- 毎年、何百万人もの貧しい農村部の学生が、中等教育終了後に直接労働市場に参入する。一部には卒業前から。2013 年の調査によると、中学生の退学率は全国平均 2.6% に対し、農村部では平均 24%。
- 「国家教育事業発展統計公報 2020」によると、農民工の親と一緒に都市部にやってきた義務教育段階にある子どもは 1429 万 7300 人。小学生 1034 万 8600 人、中学生 394 万 8800 人。
- 大都市で働く農民工の子どもたちにとって高校受験は大きなハードル。出稼ぎ先での高校受験は法的には可能となったが条件が厳しい。大都市での普通科高校への受験は制限、あるいは禁止されている。親の出稼ぎ先で受験したいときは高専や職業高校を受験するしかない。2018 年、広州で普通科高校を受験する地元の子どものと農民工の子どもの割合は 5 : 1 という調査結果もある。

中國職校學生的困境：不得已的選擇，「混日子」的學習，看不清的出路（來福、端傳媒 2021-10-11）
中国職業学校生の苦境：仕方のない選択、「時間をつぶすだけ」の勉強、将来の展望もなく

<https://theinitium.com/article/20211011-mainland-vocational-students/> PDF 保存先 <https://bit.ly/3RZAo5q>



写真は中国平江市（湖南省）の職業高校と市内の食品工場との共同実習カリキュラムの様子。
2020/9

「職高是提前被社會淘汰的小孩待的地方，
比起學校它更像一個收容所。」

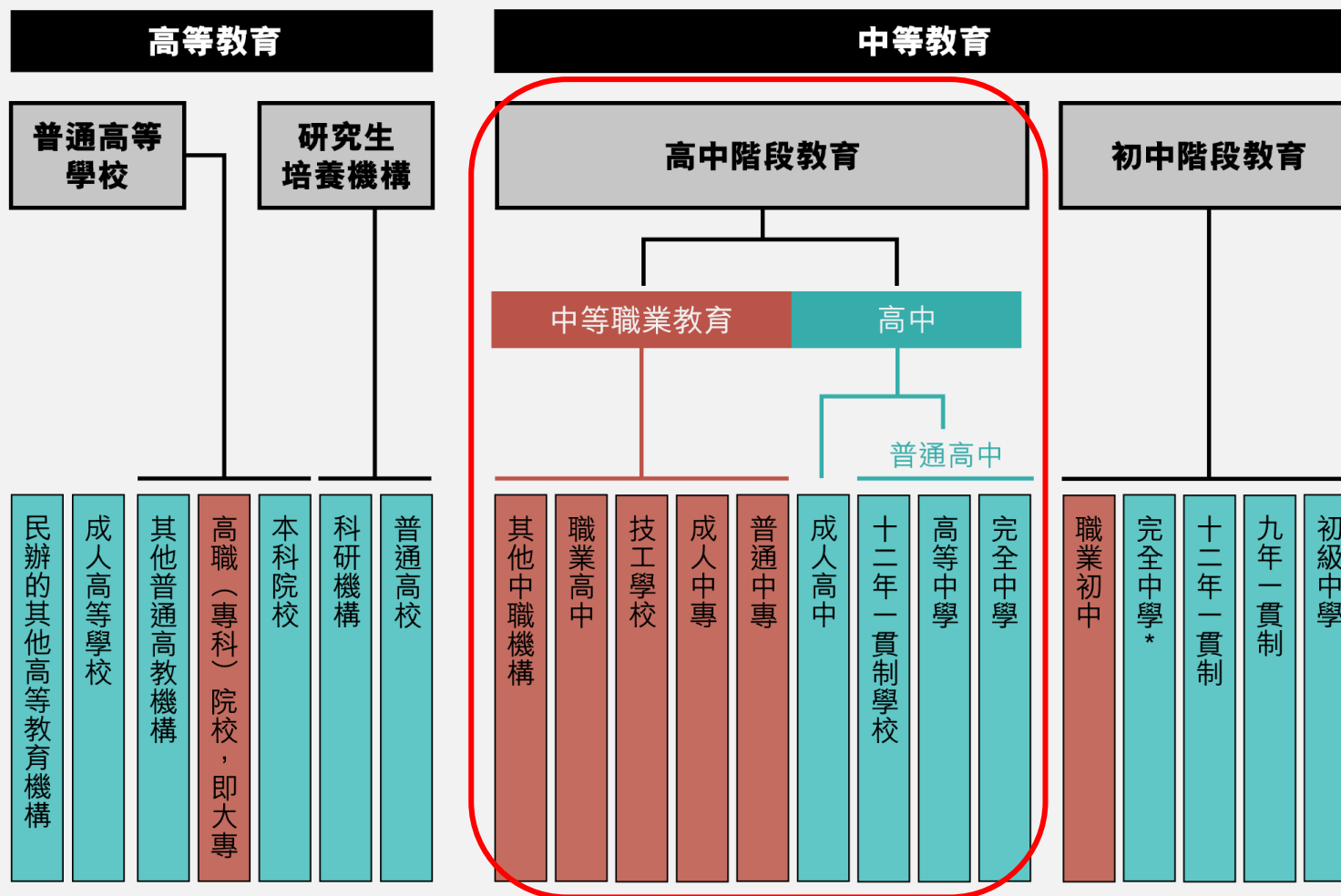
「職業高校って、前もって社会的に切り捨てられた子どもたちの居場所。学校というよりも收容所に近い。」

李維さん（22 歳）
職業高校卒業生

中國現行教育體系



■ 普通教育類型 ■ 職業教育類型



註：完全中學，指既有初中學段，又有高中學段的學校

資料來源：教育部官網、中華人民共和國職業教育法修訂草案

2020 年

小学校入学 1808 万人

中学校入学 1632 万人

高校入学 1504 万人

普通科高校 (58.2%)

入学者 876 万人

学校数 1 万 4200 校

在校生 2494 万人

職業教育学校 (41.7%)

入学者 628 万人

学校数 9896 校

在校生 1663 万人

2019 年国务院「国家職業教育改革实施方案」で「比率をほぼ同じにする」

参考

改正「中華人民共和国職業教育法」2022年5月1日施行

2021 年	学校数（前年比）	入学者数 1394 万人（前年比）	入学者数の割合
普通科高校	1 万 4600 校（+ 400 校）	905 万人（+ 29 万人）	6 5 %（+6.8）
職業高校	7294 校（－2602 校）	489 万人（－139 万人）	3 5 %（－6.7）

専門家は「提质培优」（高学歴化）というが。

大学教育

2020 年 入学者 4 年制大学 440 万人、短大（高等職業校）520 万人
（ほかに社会人本科 364 万人、ウェブ大学（本科・単科）278 万人）

2021 年 入学者 4 年制大学 445 万人、短大（高等職業校）553 万人（+33 万人）
（社会人入学やウェブ大学が増えている可能性）

不得已的選擇 「仕方のない選択」

——李維さん（成都・2000年生まれ）

- 2015年中学校卒業。高校統一テストの成績ふるわず地元の普通高校に入学できない。田舎の普通科高校か地元の職業高校なら入学可。普通科のランキング情報など多いが職業高校の情報は皆無。
- 約三時間半かかる航空専門学校を見学。学費16000元、ピカピカの校舎、卒業後すぐに実習を経て就職できる…。しかしピカピカの学校の周辺は荒涼とした荒地。まだ中学を卒業したばかりの李さんにとって「就職」はイメージがわからないだけでなく「怖い」と感じた。
- 中学の担任からは職業教育学校にも普通科転入コースがあると紹介。紹介される職業教育学校の多くはレベルの低い所が多い。「入学したら勉強もしなくていいから自由だよ」。職業教育学校にとっては生徒確保のビジネス。→李さんはちょうど親の離婚が重なり、相談に乗ってくれていた母親も出て行ってしまい、父親の進める職業高校に入学。



「就職しやすいし、卑下することはないよ」——菠菜さん（江蘇・常州 1998年生）

- 2012年中学卒業、父親が選んだ職業教育高校の「都市鉄道运营管理」コース。卒業後は高速鉄道の乗務員の道。学校開放日には校門に容姿端麗の在校生がお出迎えで好印象。
- ある日親戚から「職業学校でもいいじゃない、就職しやすいし」と慰められる。父親は常々「女の子なんだから高校出て安定した仕事があるのはいいことだ」と。

「農村では別にあたりまえ」——王樵夫さん（広東の郷鎮にある工業高校教員）

- 広東省東部の郷鎮地区にある工業高校。生徒は周辺の農村から。「農村戸籍の生徒は学費無料。この学校に通うのが当然だと思っていて、卑下する気持ちは誰もない。保護者も学歴にはこだわらない」
- 2017 年時点で、250 万人の中等職業学校の生徒が国家からの助成金を受けており、半数は西部（内陸貧困）地区。

「生徒本人の成績は一因にすぎない」 職業高校を選択する理由

- 職業教育を研究する周舟さんによると、近年は県城（政府所在地）の重点普通高校への手厚い保護とともに、「県城のトップクラスの普通科に入学できる学力がない生徒が県城で進学したい場合は職業教育学校にしか入学できない。学力レベルがトップクラスに満たない生徒が普通科に通いたい場合は、（県城から遠い）周辺地区の普通科に入学するしかない」
- 自宅から遠い高校に通わせるには経済的負担が大きい。地方の普通科高校から大学に入学する確立よりも、職業高校から専科（職業）大学に入学する率のほうが高い。
- 江西省のある地方都市の職業高校のフィールドワークによると、ほとんどの学生は労働者か農民の家庭。「ほとんどの学生が職業高校だと早く仕事に就けるからという理由。もし普通科高校から大学に行けたとしても、それはそれでまた親の負担になるからと」

學習是一件羞恥的事 勉強するのは恥ずかしい事

- 陝西師範大学教育実験研究所の史耀疆所長と馬躍の調査（2016）：2.5 万人の農村出身（四省）の中学生を調査した結果、卒業後に進学するのは半数に満たない。進学後の退学率は、普通高校 4.5～7.4% に対して、職業高校では 29～32%。（公式統計では 2% 以下という）
- また在学していても勉強もしない「事実上の退学状態」の学生も多い（周舟）
- 図書館がない（李維）、相部屋など、学習環境にも課題が多い。
- 教育内容も古い技術やシステムなど、実際には時代遅れの内容。

セールスポイントは「軍隊式管理」

- 周舟のフィールドワークの私立の職業高校では、毎日の一時間目の授業は軍事教練。退役軍人を教官として雇用し、クラス担任も。ただし、学生も教官を教員だとは考えていない。
- 学生のSNSのアカウントをチェック。
- 九江市理工職業技術学校「午前と午後の授業、夜の自習時間の15分前には、教官の笛で生徒が集まり、クラスごとに点呼してから、隊列を組んで教室に入室。授業が終わると教官がチェック。順次食堂で食事。21：30に宿直の管理職、教官、担任、国旗当番の学生が就寝検査を実施」



格差：大都市の選抜クラスと

- 羅拉さん（2016年、成都技師学院入学）：仕上げ工の選抜クラス。2018年に成都市技術コンテストで第2位。賞金1.5万元。選抜クラスに入ると、座学は少なく、実学に重点が置かれる。選抜クラスの先輩は軍事工場に就職し月収8000元の高級技師候補に。選抜クラスに入れないと一般工へ。
- 「都市鉄道運営管理」クラスの菠菜さん（江蘇・常州1998年生）は、学校が高価な実習用運転シミュレーターを購入できず、コンテストに参加できず。
- 「2018年全国中等職業学校調査」では3割の学校で実習設備が標準以下。地方都市の学校では人気のサービス業（美容、電子商取引など）のクラスを開設しても水準をクリアする教員が確保できない。



卒業実習の現実は…

- 菠菜さん（都市鉄道運営管理コース）…卒業前の実習は鉄道関係ではなく、学校と提携している小型家電工場。どのコースの学生もこの工場で実習。配置されたのは包装段ボールを組み立てる流れ作業。実収賃金は1300 元。
- 李維さん…成績のいい学生は普通科進学コースの試験を受けることができると聞かされてきたが結局試験はいつなのかなど不明。三年目に退学して、大学受験に備えて予備校に通う。
- 羅拉さん…仕上げ工の選抜クラスで、技能コンテストで入賞するなど将来有望だったが、5 年間の教育、その後も結局は工場勤めが嫌で、3 年で卒業し、美術系の大学受験に備えて予備校へ通う。
- 周舟さんによる追跡調査でも、2020 年の高速鉄道乗務員コースの学生が高速道路料金所の実習をあてがわれた。19 年の学生は高速鉄道の駅員の補助だったのに、と。周さんは実習学生に日記をつけるようアドバイス。「最初はホームシックで家に帰りたいという内容。そのうち仕事のミスで罰金とられたという内容に」。実習学生から罰金を取る行為が蔓延しているという。
- 機械加工の学生の実習のケース。6 ヶ月間に3 つの工場の実習。「最終的に4 人しか実習に最後まで残らなかった。ハードな業務、遠隔地での仕事、空気が悪い、管理が厳しいなどいろいろな理由で辞めた」。

40%：“毫不重要”的中职世界 40%：職業高校という「全く重要ではない」世界

著者 洪蔚琳、2021-10-21 10:40 <https://mp.weixin.qq.com/s/KyBLn5XX0-SiMShRHZKmGg>



「私は北京で育ったが、中学校の同学年で中等職業学校[以下、職業高校]に進学したのは2人だけ、進学後は連絡が途絶えた。職業高校に対する知識はほとんどなく、唯一の印象は、大人たちから注意された『勉強しないと、不良たちと職業学校に入学することになるよ』というイメージだけ。普通科に行くか職業高校に行くかは成績次第で、職業高校に行く唯一の理由は本人の努力が足りなかったからだと思っていた。」

「統計では職業学校の生徒の70%は農村出身。上海の教員がクラスの生徒たちの親の職業を教えてくれた。工場勤め、清掃員、食堂の配食係、無職…また学生の多くが本籍地以外の『流

動児童』だった。」

「19歳の李先瑩は私が最初にインタビューした職業高校生だ。電話の向こうで彼女は職業高校に入学した経緯を話してくれた。」

「彼女は安徽省の国家級貧困県に生まれ、高校統一試験（中考）までは村から出たこともなかった。村では誰も高校統一試験がなんなのか教えてくれなかった。中学卒業後のことも考えたことはなく、毎日学校が終わったら仕事（家事）をして、暇があれば遊んで、宿題はしたこともなかった。」

李先瑩 …「高校統一試験ではじめて県城[近隣の行政の中心地]にいったときに、大きな横断幕に受験生を励ます標語をみて『高校に入るには試験を受けないといけなかったのか』と思った。」

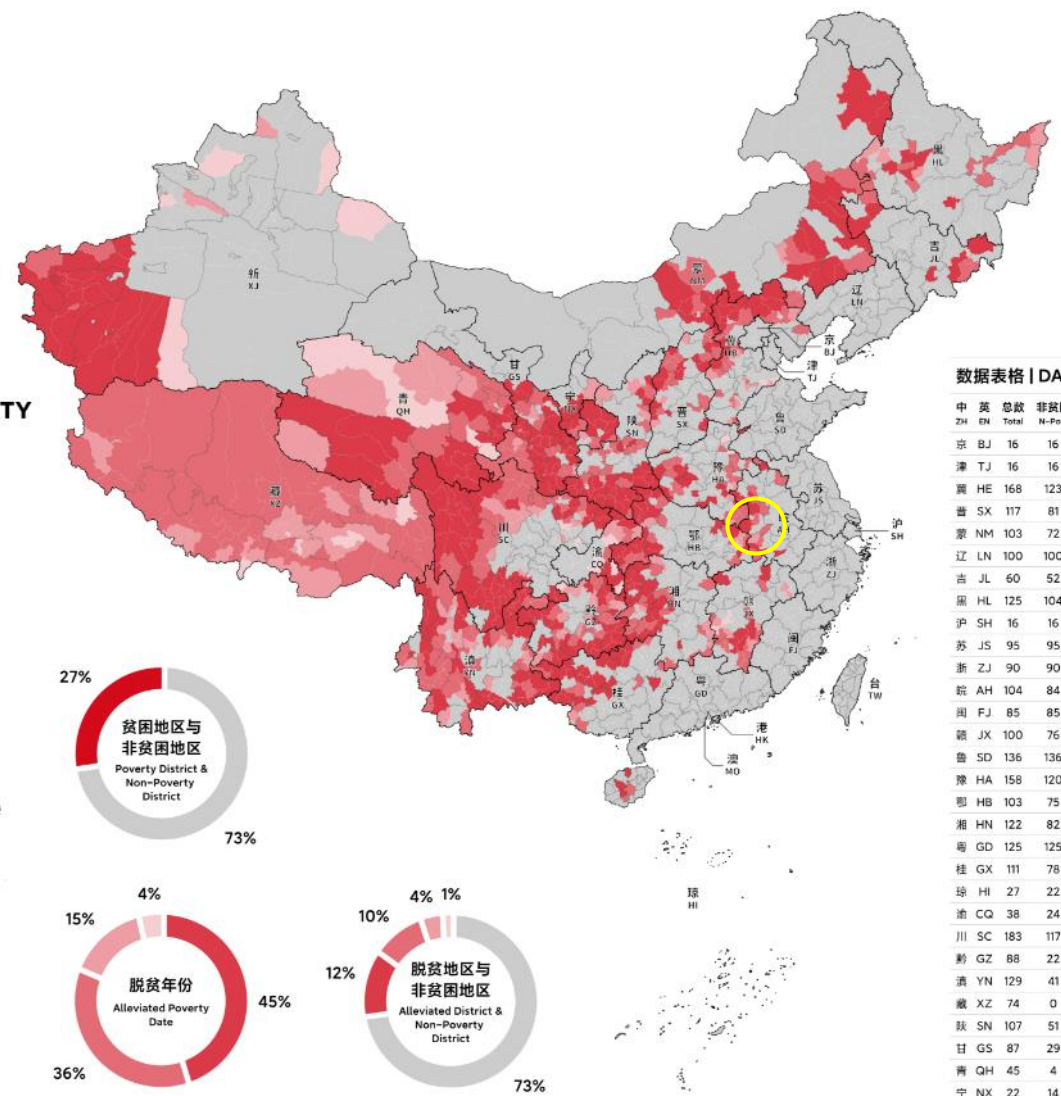
「まるでアラビアンナイトのようなストーリーで、他の子どももそうかと言えばそうではない方が多いが、とはいえ、確かにわずか5年前の安徽省の貧困村でおこった話。」

この物語はこんな風にラストを迎えた。

「試験が終わり、卒業式の際に担任の先生がいました。『みなさんもこれで卒業です。わが校からは普通科に進学した生徒はいませんでした』。」



**数据与图例
DATA & LEGEND**



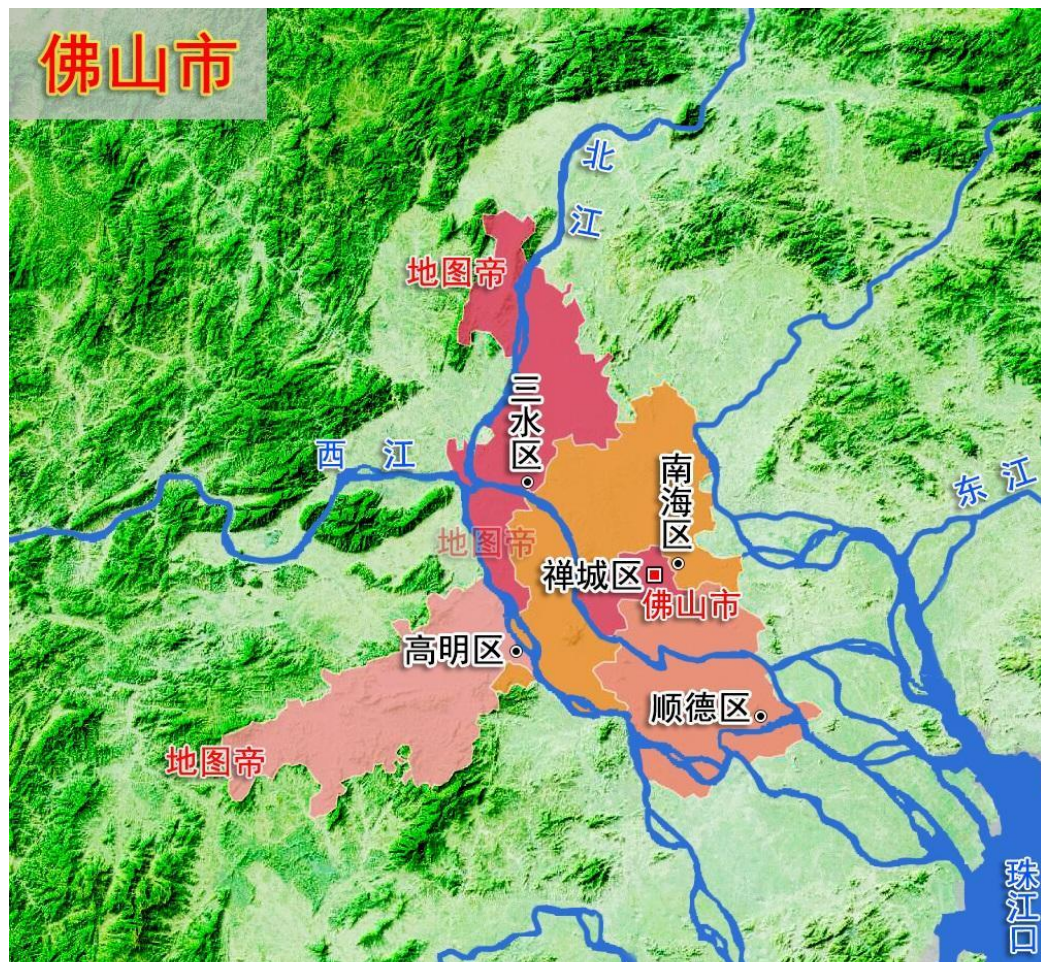
「この話を聞いて、私ははじめて、職業高校に行く理由が、生徒個人の成績よりも、生徒を取り巻く社会環境や家庭環境にあることを意識した。そしてこれまで聞いてきた[職業高校に対する]評価は不公正なのではないかとも感じた。「高校に入るには試験を受けないといけなかったのか」という彼女の言葉がいつも急に脳裏に浮かび上がり、その40%の境遇に対する理解の欠如を意識させた。」

「職業高校に進学したのはどんな子どもたちだったのか。もし「勉強嫌い」というのであれば、職業高校での3年間でどのようにして過ごすのか。なぜ主流の言論では扱われないのか。これらの疑問を解消すべく、わたしは2021年7月に、広東省佛山市顺德区にある職業高校のZ校にやってきた。」

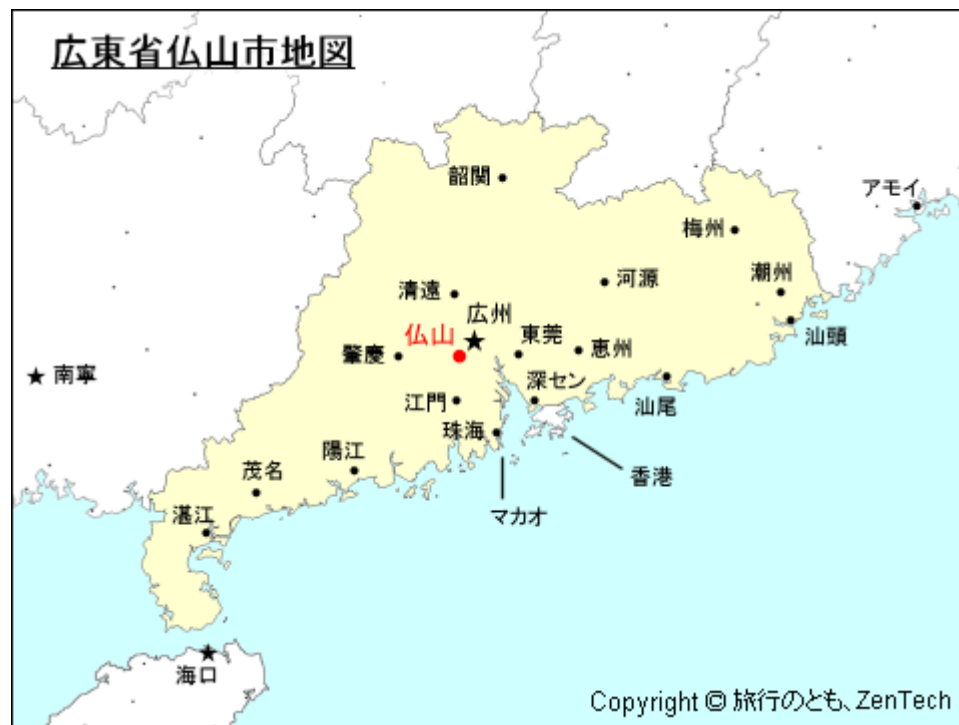
学校名称	学校等级
佛山市实验技工学校	省级重点
广东石油化工职业技术学校	国家级重点
广东舞蹈戏剧职业学院	国家级示范
佛山市顺德区中等专业学校	国家级示范
佛山市华材职业技术学校	国家级示范
佛山市南海区盐步职业技术学校	国家级示范
佛山市南海区卫生职业技术学校	国家级示范
佛山市工会职业技术学校	国家级示范
佛山市顺德区容桂职业技术学校	国家级示范
佛山市顺德区龙江职业技术学校	国家级示范
佛山市光明职业技术学校	国家级示范
佛山市腾飞职业技术学校	国家级示范
佛山市顺德区勒流职业技术学校	国家级示范
佛山市顺德区均安职业技术学校	国家级示范
佛山市体育运动学校	国家级示范

広東省 仏山市 順徳区

人口 320 万人（戸籍人口 120 万人） 仏山市の人口 950 万人
省内でも GDP が高い地区。順徳区は宝飾加工の拠点。



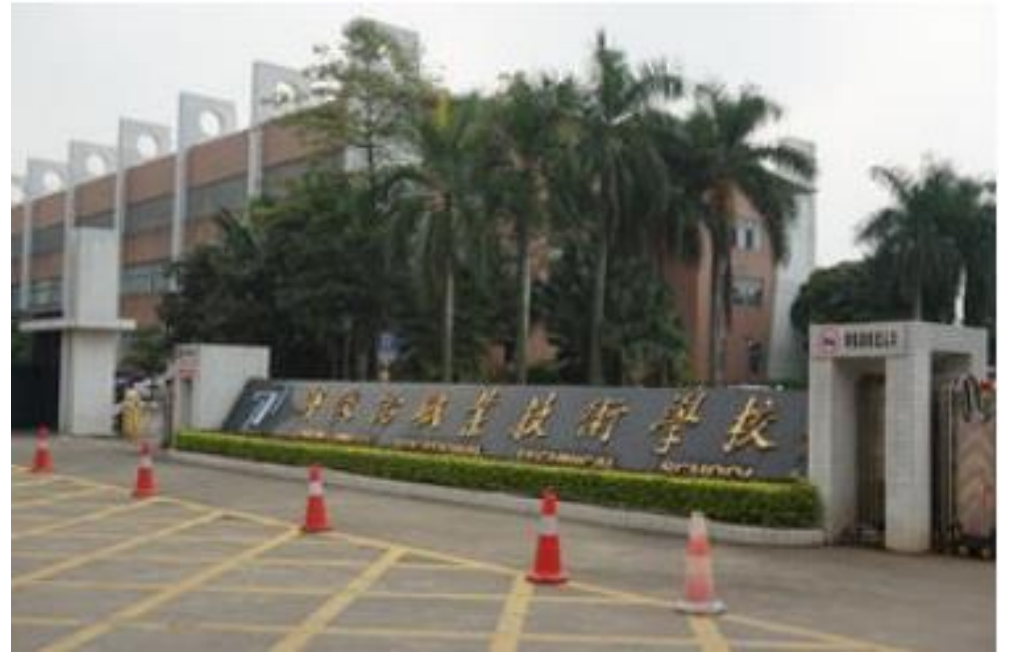
广东省佛山市的顺德区非常出名。顺德区经济非常发达，被称为广东四小虎之一（另三个是中山市、东莞市、佛山市南海区）。



Z職業高校（佛山市順德區鄭敬詒職業技術學校）は順德區倫敦地区にあり、区内（？）に13校ある職業学校のトップ3。入学試験はなく、中卒資格だけで、誰でも出身地区に関係なく入学できる。学費は無料。各学年約1000人。10%は工場経営者の子ども（自家用車で送迎）。のこり90%が農民や労働者の「留守児童」。

順德區行政區劃（2017年）^[19]

街道/鎮	面積 (km ²)	戸數	戸籍 人口	居委 會數	村委會數	地圖
順德區	806.50	370010	1284881	92	108	
倫敦街道	59.21	25924	87185	2	8	
勒流街道	90.84	32519	120075	5	17	
大良街道	80.19	72840	227629	19	2	
容桂街道	80.17	64841	208463	23	3	
陳村鎮	50.92	24167	80861	8	7	
北滘鎮	92.41	35118	123606	8	10	
樂從鎮	77.55	32892	108251	4	19	
龍江鎮	73.78	25860	103454	9	13	
杏壇鎮	122.07	33169	134813	6	24	
均安鎮	79.36	23310	90544	8	5	

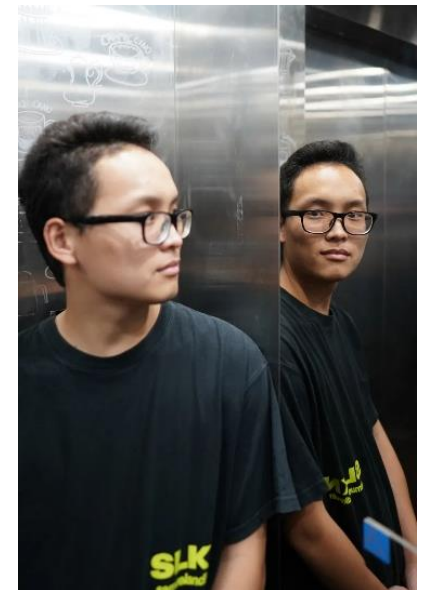


譚俊宝 Z職業高のコンピューター通知制御コースを3年前に卒業した21歳。小さいころに隣町の番禺の農村から両親とともにきた。在学中はよく授業をサボっていた。親から週100元の食事代しかもらえなかったので、昼休みは近所の食堂でバイト。20元/1日。バイトの疲れで午後の授業はずっと寝ていた。バイトする学生は多い。「チラシ配り、食堂の店員、ホテルの見習い、工場のラインなど」。父親は早くからユニボの作業員として稼いだ学費で子どもを大学に入れたかったが「僕の成績が悪すぎて職業学校にしか入れなかった」。母親は成績の悪い彼をハンガーで殴った。父親も労災で手に怪我。「子どものためだと思って必死に金を稼いだけど、父親としては失格だった」「母親のいらだちも分かる」。



劉麗蓉 授業をサボったことのない真面目な学生生活。5時に学校が終わると、買い物をして家に戻って、掃除、洗濯、食事など。時間があればテレビとスマホのTiktokを見てた。去年卒業していくつかの仕事を転々としたが現在は失業中。「寝そべってます」。彼女ではないが他の女子学生いわく「昔からおばあちゃんには『学校を出たら家事手伝いさえできればいい』と言われてきた」。他の女学生「村では職業高校に進学するというと大騒ぎになった」。6歳のときに四川省から順徳に。このとき出稼ぎ先から迎えにきた両親に「こんにちはおじちゃん、おばちゃん」とあいさつしたのが記憶にある最初の両親の姿。一緒に住むようになってから父親からの暴力を受けるも「警察には通報しない。お母さんが悲しむから」

陳偉廷 7歳の時、母親が亡くなり広東省東部の潮汕から順徳に。父親は金物店を経営。筆者曰く、感情の起伏が少なく、何を考えているか分からないところがある。「魯迅の『故郷』にでてくる閩土のようだ」。同級生の譚が母親から暴力を受けて「死んでやる」と騒いだとき、陳は珍しく感情を露わにして泣き出して「自分には母親もいない」と語った。また、多くの学生が「授業はつまらない」「自分はゴミだ」という中で、陳だけは実習ができたことがうれしかったと語る。子どもの頃は父親から「宿題は終わったか」「終わったら店を手伝え」と言われ続けてきた。



学生や教員は学生をどう見ているか

学生：「自分はゴミ」「学校はごみ溜めみたいなもの」

教員：「職業学校はゴミのリサイクル施設みたいなもの」

よくとると「ゴミ」ではなく「資源」だと捉えているが…

古いカリキュラムや設備

陳偉廷は授業で金型の実習をしたことがなかった。設備が高額なので購入できない。あるいはまずは大学で導入するなど。そもそも職業高校の技術などは大学の専門の補助職的な意味もある。大卒の会計士を補助するための職業教育コースは「会計コースから会計事務コースに名称が変更になった」（王老師）。

やる気のない学生に対してどう対応すべきか

梁白存（「Hope 学堂」責任者）「押さえつける方法はダメ。この子どもたちは詰め込み式の勉強方法には着いていけない。学生自身にやる気を出させるような参加型や相互コミュニケーションという方法で学習意欲を高めることはできる。押さえつけたり詰め込んだり以外の方法で教えるすべを知らない。あるいは自分は『できる大学生』だったので、できない子どもたちのことがわからないのでは」

教育カリキュラム改善や参加型授業への取り組み

王老師：きびきびとした学務主任タイプ。自分も職業学校に入学し、勉強して普通科へ進学して教員に。「しっかりやるが、期待しすぎてもダメ。」

韓老師：やさしい母親のような教員。参加型授業を取り入れる。「学生が授業に集中できないのは本人や教員のせいばかりではない。家庭や社会の環境も。」



就職と進学と

陳偉廷は金型工場の品質検査に採用。月収 5000 元。しかし多くの学生は工場への就職を嫌がる。しかし技術を習っても、それを生かせる就職先に就職できず、工場労働者になるしかない。学校で習った技術を実際に活かしてさらにステップアップするには職場内でのトレーニングなどが必要。「見習工から高級技術工になるには最速で 12 年かかる。溶接工の場合、熟練になるには平均 18 年かかる」



Hope 学堂のソーシャルワーカー張密さん（写真右）のが行った珠江デルタの 10 社企業の人事担当者への聞き取り調査では、職業高校卒の労働者に期待するのは「熟練工、あるいは現場の責任者になること」。「経営するのは大卒者で、高卒者はそれに従って仕事をこなす」。

卒業後、上の学校に進学するという道もあるにはある。2020 年の広東省の職業高校を卒業してさらに進学した割合は 36.83%。Z 校では 70%。国も進学を奨励しており、高等職業学校（大專など）は受け入れ学生枠を拡大し、Z 校では私立の大專に受からない学生はまずいない、と王老師。

しかし、普通科の大学に進学するのは難しい。普通科の高校生との受験競争がある。また同じ専門領域の本科生に進学する場合は枠が決められている。広東省の場合、400 余りある職業高校から 1000 名程度、つまり一校につき 2 ～ 3 人しか本科生の枠がない。

劉麗蓉は卒業後、「電話セールスの仕事はノルマ未達」「工場のライン工のときは上司から手をつねられた」などすぐに辞めて、現在は友達と麻辣燙の店をやることを夢見つつ「寝そべってます」（躺平了）

宝飾加工の選抜エリートコース

王老師「選抜コースの陳子川は、個人の努力いかんで結果に違いがある事例」。Z校は宝飾加工の工場があつまる倫敦区にあることから、宝飾加工コースに選抜クラスがある。2年生になると300人の中から10名ほどが選抜される。申し込みするのは貧困家庭が多い。

選抜されると他の授業は免除。香港の著名な宝飾加工職人のもとで特訓を受ける。朝7時から夜9時まで。休みは週半日だけ。



陳子川 1997年生まれ。広東肇慶から一人で入学。両親はからだが弱く働いていない。5年前に卒業して現在は香港資本の宝飾グループ、周大福で職人になる。ほかの同級生5人も同じところに就職したが実習生ということで月1000元、さらに部屋代と食費が引かれる、いつ正社員に慣れるか分からないなど厳しい労働条件のためにみんな辞めた。



陳くんも転職しようと同業他社を見てみたが、給料は高いが設備などの面で、今後のステップアップを考えてとどまった。昼は実習、夜は自宅で首飾りなどをつくって月1000元ほど稼いで生活費の足しにした。2年前、コンテストで入賞して10万元の賞金と政府が用意した「人材マンション」に20年家賃なしで入居でき、月給も1万元にあがった。

「工人（労働者）というよりも工匠（職人）と呼んでほしい。」
「工匠は考えて仕事をする（有思想）けど、工人（労働者）は魂のない機械みたいな感じがする」

徐曉梅 選抜コースに入った陳子川くんの後輩。「私たちのなかでうまくいったのは彼だけ。あの年は周大福もたくさん人を採用したし。」

「いちど実習で宝飾工場を見学したことがあったの。すごい匂いとすごい騒音。それにびっくりしたのが、みんな同じ青いサンダルを履いているの。師匠だけよ、自分の靴を履いていたのは。陳先輩はあの青いサンダルでも気にしない性格。」

卒業後、同じ宝飾加工の大专に進学。卒業して宝飾卸売りのセールス担当に就職（月給 3000 元）。最近は「46 日のトレーニングであなたも宝飾加工職人にセミナー」の講師に転職。「46 日ではほとんどムリ」。



ステップアップ

陳子川 今後は 3D プリンタが使えないと大変になる。本格的に本科で学びたいが、本科に進み卒業すると 26 歳。それよりも翡翠加工のネット通販で大もうけした話も聞いた。将来はデザインもやりたい。いまはデザイン、加工、その他などチームでの作業。仕事も 21 時半までで、自分の作品をつくる時間がない。

徐曉梅 全国技能コンテストに申し込む予定。そこで「全国技術名人」に認定されると、深圳で地方クラスの技術リーダーに応募でき、それに受かると 200 万元の奨励資金がもらえる。「それくらいしか職業高校生が考えられるステップアップの道はない」



譚俊宝 K校を卒業後、社会人向けの大專の保育士コースへ。日中は大專コース、夜間は本科生コースを学ぶ。卒業したら本科生の資格。歌がうまいので子どもに歌を教えたい。梁自存の影響で本を読むようになり、社会や人間は平等であるべきだと主張して父親と論争になるなど、ルポの最後は彼の成長物語。

感想

- ・「自分はゴミ」という感情から、自己肯定感に変わる契機が少なすぎないか。
- ・設備不足や水準、そして卒業後の職場（3K）、「けっきょく勉強しても工場かよ」という意識。
- ・工場労働からの逃避、一見「自由」見える働き方（プラットフォームやギグワークなど）に対する幻想
- ・団結することを想像できない「指導階級」、バラバラのままの「指導階級」それは誰にとって有利か
- ・「大国の工匠」や総工会指導部に農民工出身者を入れるなど政府・総工会は対応しているが…

（HOPE 学堂に関する他の報道など）

- ・走进职校的戏剧社，和难被“治愈”的职校生（2021 年 11 月 12 日）

<https://m.huxiu.com/article/471792.html>

- ・中职生的样子，需要穿过标签去看见和改变（2021 年 12 月 10 日）

https://k.sina.com.cn/article_7517400647_1c0126e4705901z3ep.html

（Z 校関連の記事や写真など）

http://www.51xuecheng.com/index.php/plain_cont/26847-4358.html

http://edu.foshan.gov.cn/kx/jjkx/content/post_5053130.html

http://www.shunde.gov.cn/fssdlunj/gkmlpt/content/5/5031/post_5031845.html

https://k.sina.com.cn/article_5787187353_158f1789902001dfgt.html

宣 伝



「毛沢東思想」の根源が儒教思想、遊侠精神にあり、その上にマルクス主義（実はスターリン主義）を重ねたものであることを明らかにし、その真の姿と功罪を分析した伝説的な名著（1964年執筆）の初邦訳！

著者の王凡西（1907-2002）は、中国共産党最初期の党員であり、モスクワ留学を経てトロツキストとなり、帰国後に周恩来のもとで革命に従事するも、トロツキストを理由に除名。蒋介石・国民党政府蒋介石軍による投獄をはさみながら、陳独秀らとともに中国革命にかかわり続けた。その経験と透徹した批判的分析力で、毛沢東と毛沢東思想が中国革命で果たした役割を解き明かしている。

習近平主席が今秋の共産党大会で三選を狙い、毛沢東の後を追っていると言われていた中、毛沢東および「毛沢東思想」とは何だったのかを論じる本書は、現代中国に関心を寄せる人々にとっても必読の書である。

本書出版後に執筆された「プロレタリア文化大革命を論じる」や、台湾人民の自決権と革命の展望を論じた「台湾革命問題に対するわれわれの立場」などを付録で収録。また英国リーズで晩年の著者と晩年を共に過ごした英訳者グレガー・ベントンによる詳細な解説、および『香港の反乱2019』の著者、區龍宇による現代中国と習近平との関連を論じた解説も収録し、著者の分析の現代的意義を明らかにしている。